

## 令和7年度 第2回 黒石警察署協議会議事録

### 1 開催日時

令和7年11月26日(水) 15:00~16:00

### 2 開催場所

黒石警察署 3階講堂

### 3 出席者

○ 協議会委員 9人

工藤(康)会長、佐藤(俊)副会長、工藤(直)委員、山本委員、佐藤(和)委員、油川委員、芳賀委員、藤田委員

○ 警察署 4人

署長、副署長、警務課長、地域課長

### 4 開催内容

(1) 開会

(2) 会長挨拶

(3) 署長挨拶

(4) 議事

○ 懇談会等の感想（直前に実施した当署地域警察官との懇談会と令和5年8月に発生した逃走車両追跡映像の視聴）や来年度に向けた施設見学の希望について

ア 佐藤(俊)副会長

地域警察官との懇談会というのは他でも実施しているのでしょうか。

私は意見は全然言うことができませんでしたが、本日はものすごくいい機会だと思いました。

見学先がすぐには浮かびませんが、懇談を毎年するというのもいいと思っております。

イ 工藤(直)委員

発起人の天内委員が不参加なことは非常に残念です。

今回のような懇談会はいいと思います。警察現場の話や忌憚のない意見、逆に住民に対する要望だったりと聞くことができて非常によかったです。

見たい施設については、先ほどヘリが映っていましたので、ヘリコプターの施設等も見せていただければ、陸と空とこのようにして監視しているのだなと感じられて嬉しいです。

ウ 山本委員

協議会以外では、交番・駐在所はこれまでも2・3回くらい、遺失届を出したときくらいで、あまり行く機会はありませんでした。

顔を出しづらいと思っていましたが、懇談会の結果、今後行ってみようと思いました。

全然別件ですが、田舎館村畠中地区に信号機が新しく設置していただいてありがとうございます。

2・3年前から要望しており、現状ではすぐに取り付けるというのは難しく、順番待ちの状態であるということを言わっていたので、すぐは難しいと思っていたところ、早期に取り付けていただいたこと感謝しています。

事故が多い所で、死亡事故や軽微な事故も発生していた場所です。地域の人も安心して通行できるようになりました、ありがとうございました。

エ 佐藤(和)委員

29・30日の休みに大鷲町でイベントがありますので、大鷲交番の方にもぜひ来ていただきたいと思います。

私も仲良くなれるように役立ちたいと思いました。

見学施設については、以前通信指令課を見せていただき、普段見ることのできない所を見させていただくことに非常にありがたみを感じておりますので、こういった役職を受けているところ、一般の方ではなかなか見ることのできないような場所等を提案いたら嬉しく思います。

オ 油川委員

警察に行くというのはなかなかよっぽどのことがないと行けないと思っていたが、これからは行ってみようと思います。

見学については施設のことがあまりわからないので、機会を設けていただければ、ぜひ参加したいと思います。

カ 芳賀委員

映像を見せていただいて、長距離を逃げているのに驚きを感じ、それと同時に追跡しているのもすごいと感じました。

事故を起こすことなくすごいと思いました。

普通の人間の感覚では違うのかなと思いました。

署長が考えられているイベントについて、樋川社長は新聞で見まして私も受けてみたいなと思いました。

あと、教育委員のお話を聞く機会もなかなかないので、できれば参加してみたく、そのようにしてもいいのかなと思いました。

おとめちゃんについて、制作者の方に伝えるのを忘れたのですが、すごくかわいいキャラクターを描いていらっしゃるので、他のアイデアも考えていただき、キャラクターを描いていっていただきたいと思います。

キ 藤田委員

普段は、このような情報を聞くことがあまりなかったので、よかったですと思いました。

施設見学については、工藤委員からもありましたが、私もヘリコプターを見てみたいと思っております。

警察業務に関して、私は児童館を管理している施設にいるのですが、付近で熊が出たということで、警察の方が気にして回ってくれたので非常に助かったなと思っております。

あと一点、以前安全協会にも入っていたので、色々聞いていたのですが、大鷲町内の佐々木のおかずやの近くに踏切があり、昔は3箇所一時停止だったのを、細い道路から出てくる一箇所を一時停止から外したのです。

平成20何年くらいのことになります。

その細い道路が小学校からまっすぐ続いているものなので、細い道から送り迎えの車がスピードを出して道路に出てくるということがあるのです。

その交わる道路は中学生の通学コースにもなっているので、非常に危ないなと思っています。

3方向の一時停止は難しいというのは聞いたことがあるのですが、その細い道路について、もし可能であれば、一時停止を付けられないかと個人的に思っていましたので、検討いただきたいと思います。

### 【警察の回答】

ア 芳賀委員からありました追跡の際事故がなかったということについては、スピード

が非常に出ていて危ない場面がありましたが、奇跡的に何にもぶつからず、怪我もなく、最後の最後まで（厳密に言えば最後に衝突させたのは被害といえば被害になりますが）何もなかったというのは奇跡的です。

追いかけた方は当然命がけで、道路脇から何かが出てくれば終わりという状況で、そういうこともなく、最後まで追跡できました。

あのような逃走を追跡するのは、地域警察官がやるのですが、先ほど懇談会に参加していた警察官がその役割を担うということですので、地域警察官も非常に大変であることをご理解いただければと思います。

イ 一時停止の関係については、調査のうえ、回答したいと思いますのでよろしくお願いします。

ク 工藤（康）会長

ヘリコプターを見たいという方が2名おりましたので、似たような所も含め来年の計画を前向きに検討願います。

#### 【警察の回答】

前向きに検討いたします。

#### ○ その他質疑

ア 工藤(直)委員から

先ほど言い忘れていましたが、署長の外部講師の取組はいいなと思っております。

私も会社の研修を受けますが、どうしても内輪の研修ですと、視野が狭くなったり、同じ事の繰り返しだったり、刺激が無かつたりと研修の効果が薄いということがありましたので、外部の講師を招いて新しい血を入れるという取組は本当にいいなと思いますので、予算のゆるすかぎり続けて欲しいなと思います。

あと、機関誌についてです。地域の交番とか駐在所が機関誌を作っているところで、私は郵便局なのですが、数年前にはよく持ってきていたと思うのですが、最近あまりなくて、少し寂しい思いをしておりました。

お願ひすれば、コンビニであったり金融機関等でも「掲示します」という所は沢山あると思います。

田舎館だけではなくて、いろんな地域であると思いますので、「機関誌作ったので張ってくれませんか」とお願いしてみるといいんじゃないかなと思います。

川部と田舎館の郵便局は全面的に協力しますので、配布いただければと思います。

最後に、気軽に来て欲しいという意見が大多数で、私もそうだなと思いましたがお祭りであったり、地域の代表者の懇談等も取り入れて、お互いの意見が交換しやすい環境をつくっていくのがいいのではないかと思います。

具体的な方策はわかりませんが、警らや毎戸をまわる業務の際等、代表者の方等と接触する機会があったときは、密に意見を交換しつつ、イベントがあったら参加したり、案内をもらう等の関係を構築する等今後もやっていっていただければと思いました。

#### 【警察の回答】

機関誌の関係について、ご意見をいただきて非常に参考になりました。

掲示できるものについては掲示していきたいと思いますので、よろしくお願ひ致します。

ヘリの見学についてですが、ヘリは現在長く点検整備中です。なぜならば、諸事情によりパートが入ってこないからです。当署は山岳遭難が多いのでフライトして欲しいのですが、そういう事情があります。もう一つ県の防災ヘリがあって、警察のヘリよりも新しい型で、防災ヘリの方がよく飛んでいます。

是非ヘリについて見学して欲しいのですが、乗せることまではできず、機体を見るとかは可能だと思いますので、飛んでない姿を見るということでは部隊を案内できるかと思います。

今年の春にバックカントリースキーで70代男性が骨折してヘリで搬送をすることがありました。

実際は13人のパーティで、私もその山には行ったことがあるのですが、登るのに3時間以上もかかる山で、12名には自力で下山を願いましたが、負傷者はヘリの往復で救助し、18時には全員救助完了することができました。

このようにヘリの活躍は大きいものです。そういうヘリをよく見てもらえばと思います。

次に外部講師の話です。

駒井蓮さんは、芸能人ですので、無理かと思いましたが、平川市の観光大使に任命されており、毎回ねぷた時期にくるため、そのときを狙って話をしたら、「いいですよ」と快諾してもらいました。

平賀のマックスバリュでイベントを実施した際、車イスの高齢女性に親切に対応していた様子を見て、感心していたところ、御自身の祖母だったというできごとがありましたが、本当に沢山の人がいらっしゃってくれました。

ほかに、教育委員会の方や、樋川社長も快諾していただけました。

最後に、今深刻な熊対策についてです。

南中野の方では檻から逃走した熊の話を聞いていますが、それはまだ見つかっていないかと思いますし、まだまだ熊の被害は予断を許しません。

しかし、管内で人的被害は、田舎館村でたぶん熊ではないかという獣からの軽傷被害はありましたけれども、弘前等で発生した明らかに熊にひっかかれた等といった発生はありません。

皆様方の疑問点を回答することができたかと思うところもありますが、もしまた何か疑問点がありましたら回答したいと思います。

## 6 閉会

### 【開催状況】



